

古刹とお雛様を楽しむ

実施日：2023年2月18日

コース：妙蓮寺駅（WC）→妙蓮寺→入江川せせらぎ緑道（1）→建功寺（WC）→入江川せせらぎ緑道（2）→馬場赤門→馬場花木園（WC）→寺尾城址→殿山公園→寶蔵院→寺尾小学校入口バス停→鶴見駅

場所		由来・史跡
1	妙蓮寺（日蓮宗）	明治41年（1908）横浜鉄道臨港線（JR横浜線）敷設のため妙仙寺が蓮光寺と一緒になり妙蓮寺と改めた。大正15年（1926）東京横浜電鉄（東急東横線）に境内を提供し、妙蓮寺駅ができる。
2、4	入江川せせらぎ緑道（1、2）	水質汚濁で河川機能を失った入江川に、高度に処理した下水処理水を利用して快適な緑道を創り出した。
3	建功寺（曹洞宗）	永禄3年（1560）寺尾城主諏訪三河守馬之助が菩提寺として建立。明治39年（1906）總持寺が能登から鶴見に移る際の功績を認められて本山近門寺院に列せられた。4月8日に人形供養が行われる。
5	馬場赤門	鶴見・馬場の名主を務めた澤野家の表門。安政2年（1855）頃の建築で特別に弁柄塗が許された。3月ひな祭り前後に吊るし雛が飾られる。
6	馬場花木園（WC）	緑に囲まれた和風の風致公園。22.000m ² の園内は池を中心として桜、梅、蓮、山野草など四季の花を楽しむことができる。茅葺の旧藤本住宅と東屋では、お茶会や俳句の会などを楽しむことができる。2～3月には旧藤本住宅に雛壇が飾られる。
7	寺尾城址	殿山と呼ばれる丘の上に寺尾城址があったと伝えられているが現在は碑があるのみ。城主の寺尾氏は「北条記」に記載があり、永享8年（1436）ごろ築城し天正3年（1575）まで居住していたと思われる。
8	殿山公園	寺尾城縦堀の跡を公園にした。近隣は住宅開発で当時の面影はほとんどみられない。
9	寶蔵院（真言宗）	鎌倉時代以前に建てられた草庵と推定される名刹。天正18年（1590）の戦火で焼失した後、江戸時代に再建されたが、昭和20年（1945）堂宇老朽のため解体した。境内にある源平五色椿は有名。
番外	清風苑	平成24年（2012）リニューアルオープンした鶴見駅CIAL屋上に、清風苑と名付けられた芝生の築山と枯山水の庭園がある。作者は建功寺住職で庭園デザイナーの枡野俊明氏。

* コースは道幅や歩道が狭いので、横に広がらないようにご協力をお願いします。

〈次回案内〉

畠山重忠ゆかりの地と尾根道緑道の桜

日時：2023年3月25日（土）相鉄線 鶴ヶ峰駅 9時～15分受付

スタッフ 募集 中！

問い合わせ先：せや・ガイドの会 竹見（☎090-3900-6469）まで
ホームページ「せや・ガイドの会」で【検索】

